

MARKETPLACE ENDORSERS

エンドーサー企業

GSAについて
GSA INTRODUCTION



アメリカ合衆国ニューハンプシャー州に本部を置く世界水産物連盟（Global Seafood Alliance、通称GSA）は責任ある水産物の発展のために活動する国際NGOです。世界中に責任のある養殖水産物を提供することを目的に、第三者認証であるBAP（Best Aquaculture Practice）認証を運営し、ステークホルダーと連携して環境負荷が少なく、社会的責任のある養殖サプライチェーンを確立します。



BAP認証エンドーサーとは、持続可能な養殖水産業の実現に向けて、BAP認証水産物を販売促進または購買支援する企業のことを言います。世界で150社以上のエンドーサー企業がBAP認証を支援しています。

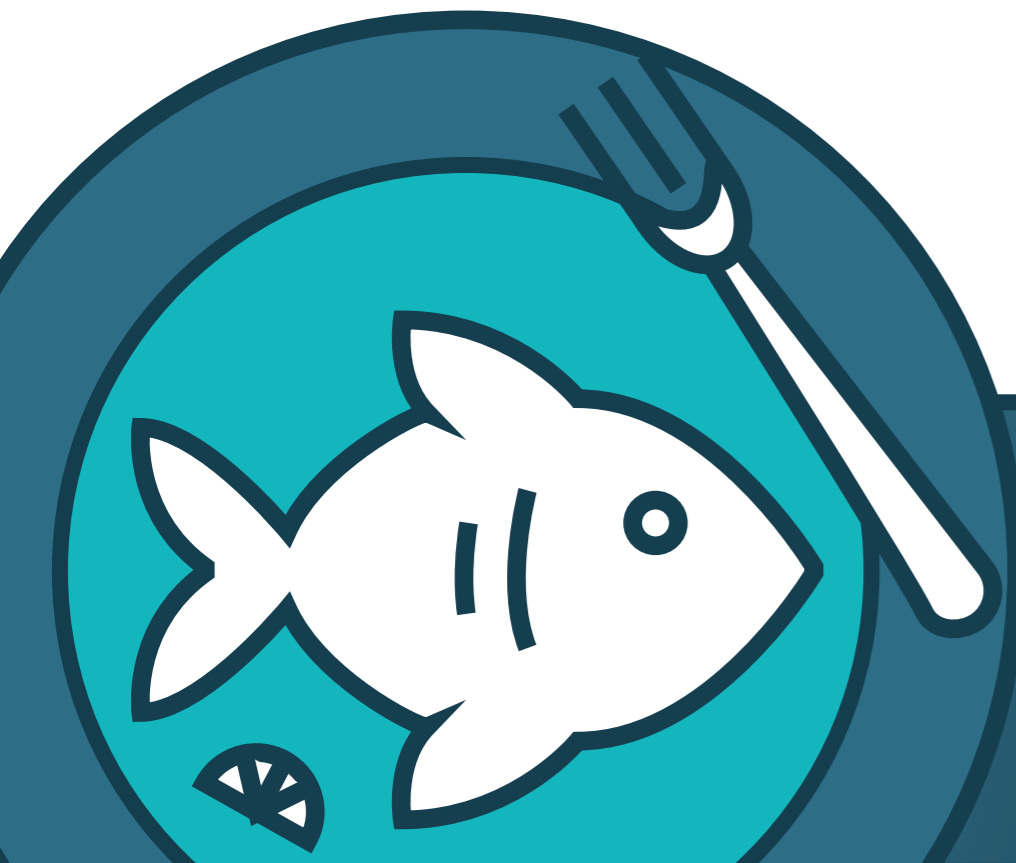


A world that embraces and enables the role of responsibly farmed seafood in meeting global nutrition needs.

Vision



GSAとBAPの日本語公式サイト:
<https://japan.bapcertification.org>



BAP認証について

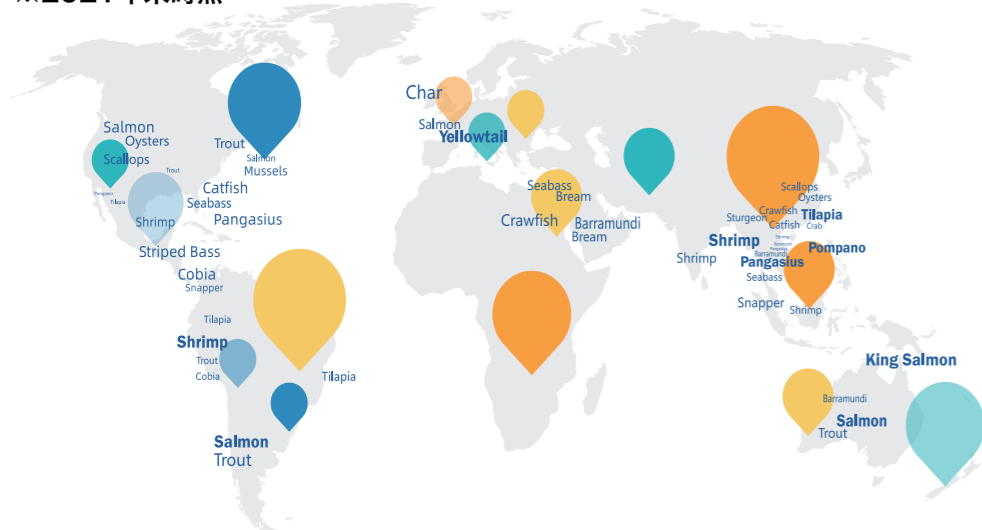
BAP INTRODUCTION

世界水産物連盟（Global Seafood Alliance、通称GSA）が運営するBAP（Best Aquaculture Practice）認証は、国際市場において広く信頼、使用されている責任のある養殖業に関する第三者認証です。2002年の開始以来、水産業の環境、社会、経済発展に貢献し、世界中に責任ある養殖水産物を提供しています。



BAP認証は現在までに世界中3,169施設、30魚種を認証し、世界中でマーケット展開しています。

※2021年末時点



BAP認証の4つの柱は消費者に安心と安全を約束します

- Food Safety 食品安全
- Environmental Responsibility 環境への責任
- Social Accountability 社会への責任
- Animal Health & Welfare 動物の健康と福祉

BAP認証は、養殖業におけるもっとも包括的で信頼性の高い認証プログラムです。その実証性は国際ベンチマーク機関により認定されています。

- 01** GSSI (世界水産物持続可能性イニシアチブ) に認められた持続可能性
- 02** GFSI (世界食品安全イニシアチブ) に認められた食品安全性
- 03** GSCP (世界社会コンプライアンスプログラム) に認められた社会的責任性



養殖サプライチェーンを網羅する4段階の認証制度とエンドーサー

BAP認証の特徴は、養殖のサプライチェーンを段階を追って認証する点にあります。認証の対象となるのは「ふ化場、飼料工場、養殖場、加工工場」の4ヶ所で、養殖水産物の生産プロセスに関わる全てのプレーヤーを対象としています。これらの認証を取得した施設の組み合わせを星で表すシステムになっています。また、サプライヤーなどのBAP認証の製品を販売する企業はエンドーサー契約を結ぶことで無料でBAP認証のロゴが使えます。

